

環境レビュー結果

- (1) 照会番号
21-009
- (2) プロジェクト名
都市ガス設備工事
- (3) 実施場所
ナイジェリア オゲン州、コギ州
- (4) プロジェクト概要
都市ガス配給パイプラインおよび小規模 LNG/CNG プラントの建設
- (5) カテゴリ分類
カテゴリ B
- (6) カテゴリ分類の根拠
本件は、環境ガイドラインに示されるパイプラインセクター、石油・ガス・化学物質ターミナルセクターに該当するが、大規模では無く、環境ガイドラインに掲げる環境影響を及ぼしやすい特性、環境影響を受けやすい地域あるいはその近傍への立地を伴わず、人権への重大な影響を及ぼす可能性は無く、環境・社会への負の影響が重大でないと判断されるため。
- (7) 環境許認可
同国制度に基づき環境社会影響評価書（都市ガス配給パイプラインおよび小規模 LNG/CNG プラント）が作成されており、それぞれ当局より 2021 年 6 月 15 日、2019 年 5 月 3 日に承認されている。
- (8) 汚染対策
大気質、水質、廃棄物、土壌汚染、騒音・振動等へ適切な対策が講じられている。
- (9) 自然環境面
本プロジェクトサイト内には保護区は存在しない。自然環境への影響に対し適切な対策が講じられている。

(10) 社会配慮面

本プロジェクトの実施による非自発的住民移転は発生しない。本プロジェクトの実施による一部の生計手段への影響について適切な対策がなされている。

(11) 適用国際基準

I F C パフォーマンススタンダード

(12) その他（モニタリング等）

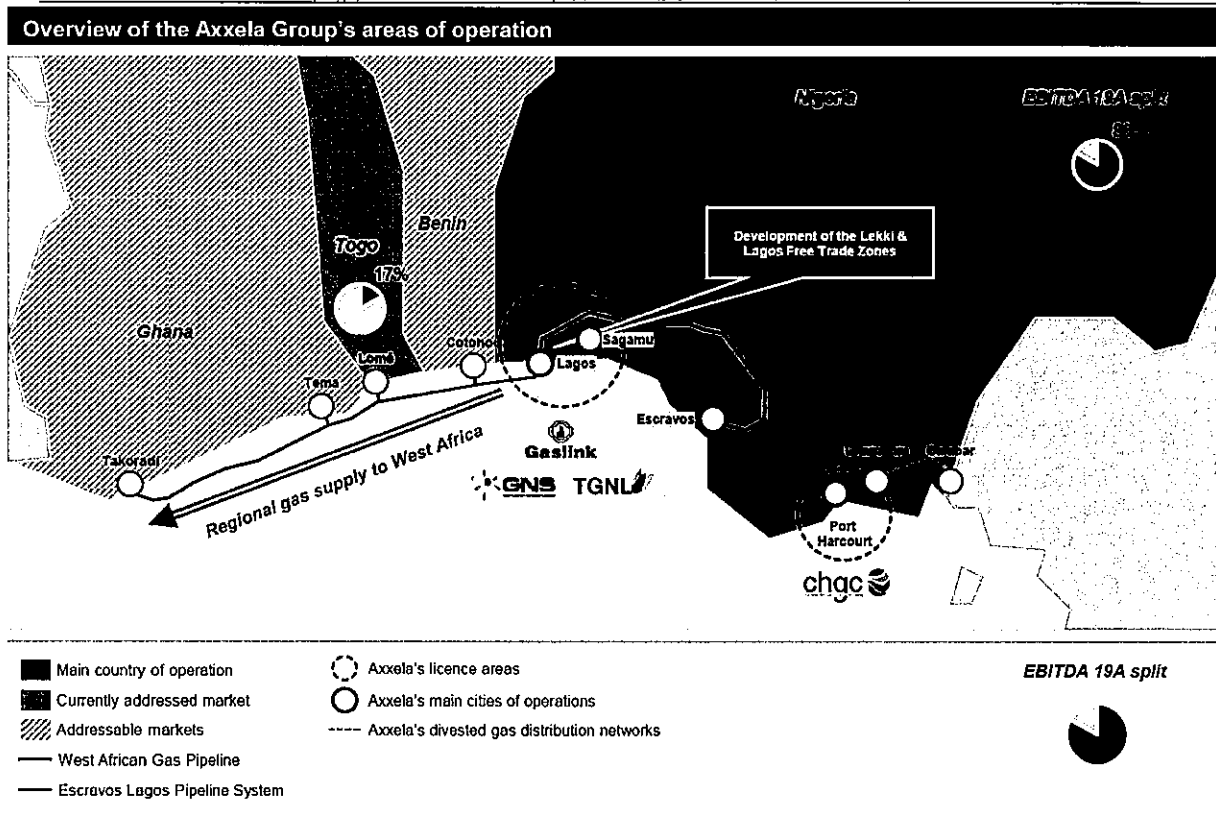
環境モニタリング計画及び環境管理計画が策定されており、モニタリング結果は定期的に当局に提出される。

以 上

質問事項

質問 1. プロジェクトサイトの住所を記入して下さい。

プロジェクトサイトの住所：ナイジェリア国ラゴス及びポートハーコート



質問 2. プロジェクトの内容について簡単に記入して下さい。

既存の都市ガス事業持分取得案件。Axxela group は、2000 年より事業を開始し、政府との長期フランチャイズ契約のもと、ナイジェリア国内中心に都市ガス事業を地域独占的に行う。ナイジェリア国内では、主にラゴス及びポートハーコートにて、産業向けの都市ガス事業を行い、パイプライン約 181km を運営する。尚、パイプライン約 135km を開発中であり、足許ではラゴス州産業エリア、及びオゲン州 Sagamu Gas Development 産業エリアのパイプライン顧客向け延伸や、ナイジェリア北部への延伸等が計画中。

尚、ナイジェリア国内では、Axxela Limited の子会社 4 社 (Gaslink Nigeria Limited, Transit Gas Nigeria Limited, Central Horizon Gas Company Limited, Gas Network Services Limited) がエリア毎に事業を行っており、本スクリーニングフォーム記載事項は、上記子会社 4 社の事業について記載したもの。

質問 3. プロジェクトは、新規に開始するものですか、既に実施しているものですか？既に実施しているものの場合、既に行われているプロジェクトは現地住民等より強い苦情や現地環境当局から改善指導や工事中止・操業停止命令等を受けたことがありますか？

- 新規
 既往 (苦情等あり)
 既往 (苦情等なし)
 その他 ()
- Sagamu : 現在工事中。
 - Mini LNG : 未着工。FID 取得前にて工事時期未定。

質問 4. プロジェクトに関して、環境社会影響評価 (ESIA、EIA 等) はプロジェクトを実施する国の法制度上必要ですか。必要な場合、実施または計画されていますか？

- 要 (実施済)
 要 (実施中・計画中)
 不要
- その他

質問 8. プロジェクトサイト内または周辺域に以下に示す「影響を受けやすい地域」がありますか？

(Yes / No)

Yes の場合、該当するものをマークして下さい。質問 9 以下にお答え下さい。

No の場合、質問 9 以下にお答え下さい。

- (1) 国立公園、国指定の保護対象地域（国指定の海岸地域、湿地、少数民族・先住民族のための地域、文化遺産等）
- (2) 生態学的に重要な森林（原生林、熱帯の自然林を含む）
- (3) 生態学的に重要な生息地（珊瑚礁、マングローブ湿地、干潟を含む）
- (4) 国内法、国際条約等において保護が必要とされる貴重種の生息地
- (5) 大規模な塩類集積あるいは土壌浸食の発生する恐れのある地域
- (6) 砂漠化傾向の著しい地域
- (7) 考古学的、歴史的、文化的に固有の価値を有する地域
- (8) 少数民族あるいは先住民族、伝統的な生活様式を持つ遊牧民の人々の生活区域（文化的、精神的な目的で使用される地域を含む）、もしくは特別な社会的価値のある地域

質問 9. プロジェクトにおいて以下に示す特性が予定されていますか？

(Yes / No)

Yes の場合、該当する特性の規模を記載して下さい。また、質問 10 以下にお答え下さい。

No の場合、質問 11 以下にお答え下さい。

- (1) 非自発的住民移転または生計手段の喪失 (規模: 人)
- (2) 地下水揚水 (規模: m³/年)
- (3) 埋立、土地造成、開墾 (規模: ha)
- (4) 森林伐採 (規模: ha)

質問 10. プロジェクトを実施する国の環境社会影響評価制度において、質問 9. (1)~(4) に該当する特性及びその規模が、プロジェクトの環境社会影響評価を実施する根拠になっていますか？

- 根拠となっている 根拠となっていない
- その他 ()

質問 11. プロジェクトは、社会面で重大な影響を及ぼす可能性が高いですか？

(Yes / No)

Yes の場合、該当する内容を記載して下さい。また、質問 12 以下にお答え下さい。

No の場合、質問 12 以下にお答え下さい。

- 人権への重大な影響を及ぼす可能性 ()
- その他 ()

質問 12. 貿易保険の対象となる輸出、貸付又は投資等の金額（保険価額）が、総プロジェクトコストの 5%以下または 10 百万 SDR 相当円以下ですか？（既往の同一プロジェクトへの追加的な輸出、貸付又は投資等の場合は累積額とします。）

(Yes / No)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

No の場合、質問 13 以下にお答え下さい。

質問 1 3. 環境社会影響が軽微なもしくは悪化が予見されないプロジェクト（例：既存設備のメインテナンスのプロジェクト、拡張を伴わないリハビリ、追加設備投資を伴わない権益取得）に該当しますか？

(Yes / **No**)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。
No の場合、質問 14 以下にお答え下さい。

質問 1 4. 以下に掲げる特定セクターに該当するプロジェクトですか？

(**Yes** / No)

Yes の場合、該当するセクターをマークして下さい。また、質問 15 にお答え下さい。
No の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

- (1) 鉱山
- (2) 石油・天然ガス開発
- (3) パイプライン
- (4) 鉄鋼業（大型炉を含むもの）
- (5) 非鉄金属 製錬
- (6) 石油化学（原料製造。コンビナートを含む）
- (7) 石油精製
- (8) 石油・ガス・化学物質ターミナル
- (9) 紙、パルプ
- (10) セメント（新設の採石場を含むもの）
- (11) 有害・有毒物質製造・輸送（国際条約等に規定されているもの）
- (12) 火力発電
- (13) 原子力発電
- (14) 水力発電、ダム、貯水池
- (15) 送変電・配電（大規模非自発的住民移転、大規模森林伐採、海底送電線を伴うもの）
- (16) 道路、鉄道、橋梁
- (17) 空港
- (18) 港湾
- (19) 下水・廃水処理（影響を及ぼしやすい 特性を含むか、影響を受けやすい地域に立地するもの）
- (20) 廃棄物処理・処分
- (21) 農業（大規模な開墾、灌漑を伴うもの）
- (22) 林業、植林
- (23) 観光（ホテル建設等）

質問 1 5. プロジェクトの規模（概略開発面積、施設面積、生産量、発電量等）について記入して下さい。また、プロジェクトを実施する国において、そのプロジェクトの規模が大きいことを理由として環境社会影響評価が必要となるかどうかについても記入して下さい。

- Sagamu プロジェクト：口径 12 インチラインパイプ 135km 敷設。
- Kogi 州 Ajaokuta Mini-LNG プロジェクト：LNG 貯蔵施設 8 タンク/計 4,000 m³。